

なごやのチカラ

「きれいなまちを守る」

行政と共に名古屋を支える人、行政で働く人を取り上げて紹介。
今年度は24時間名古屋のまちを支える仕事・活動をしている人をクローズアップ!

今月号のチカラ

家から出したごみがきちんと処理される 当たり前前の生活環境を守る ごみ処理工場のお仕事



この方に
聞きました!



環境局^{とみだ}富田工場
工場長補佐
おちあい ゆう
落合 悠さん

主に市内南西部の可燃ごみが集まり、1日最大450トンのごみを処理する富田工場(中川区)で、焼却炉などの運転状況の監視や設備の点検・保守を担当

焼却炉は約3カ月間24時間休まず稼働!



富田工場のごみピット

850度以上の高温になる焼却炉は、効率良く安定的な処理をするため、一度燃やし始めたら約3カ月間連続で稼働させます。24時間体制で見守る必要があるため大変ですが、市民の皆さまの生活を陰で支えているやりがいを日々感じています。

不具合対応は迅速に!



設備の稼働状況を24時間監視

焼却炉の温度などを監視し、不具合が発見されたらすぐに復旧作業を行います。工場内には危険な薬品を扱っている場所や高温の灰が運ばれる場所もあるため、現場での作業時には特に気を使います。

間違ったごみの捨て方は設備の故障や火災の原因に

可燃ごみに紛れ込んだ金属がコンベヤなどに噛み込んだ時は、設備が壊れないように昼夜問わず、すぐに取り除きに行きます。不燃ごみを処理する工場などでは、カセット式ガスボンベやモバイルバッテリーなどが紛れ込み、発火することがしばしばあります。火災が起きると復旧までごみの処理ができず、多大な復旧費用が必要になることも。皆さまにはこれからも適切な分別にご協力いただきたいです。

ぜひ読んでね! /

市公式noteで、ごみ処理工場の仕事と処理工程などを、たくさんの写真とともに紹介しています



最後まで読んでくれた方に抽選で保冷ポーチをプレゼント



コンベヤに噛み込んだ金属を除去(富田工場)



金属のチェーン



ごみピット火災(平成29年1月:大江破碎工場)

あなたも名古屋市で働いてみませんか? 市職員に興味のある方はこちら!



カセット式ガスボンベ



モバイルバッテリー



ハンディファン

正しい分別をお願いします!

11月は分別マナーアップ推進月間

収集車や工場などでの、分別不十分なごみが原因とされる発火事案

市内で年間約240件

リチウムイオン電池による発火実験の様子

写真提供: 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)



★特に注意! 次のものが正しく分別できていないと、発火・火災につながります!

- カセット式ガスボンベ
- スプレー缶
- 使い捨てライター
- 加熱式たばこ など



発火性危険物

- ① 中身を使い切る
- ② 資源袋※に入れる
- ③ 可燃ごみの日に別々に出す!



※家庭でいらなくなった無色透明の袋もお使いいただけます。

- リチウムイオン電池
- モバイルバッテリー
- 乾電池
- ボタン電池 など



電池類

- ① セロハンテープなどを貼って絶縁
- ② 無色透明の袋に入れる
- ③ プラスチック資源の日に別々に出す!



袋の存在が目立つような排出にご協力ください。

- ハンディファン
- スマートフォン
- ゲーム機 など



小型家電

回収拠点に持って行く 25cm以下 40cm以下 15cm以下 (区役所、協力店舗など)

袋に入れずに回収ボックスへ
設置場所は
こちらから



どうやって捨てるの? と悩んだら、ぜひこちらを活用ください!



資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」



分別方法を簡単検索!

収集日をアラームでお知らせ!

問合

(インタビューについて) 環境局工場課 ☎972-2384 FAX972-4131
(分別について) 環境局作業課 ☎972-2385 FAX972-4133